

編集後記

(62巻 第11号 2016年11月)

医学生との昼食会で私は自分自身の経験談を話すことにしている。これまでの経験から得た「一所懸命」と「塞翁が馬」が私の座右の銘である。医師は様々な場所で、様々な職種と、様々な環境で修練を積むことになる。時には、医師としての自分の至らなさに落胆する事もあるし、時には、周囲の環境の悪さに失望する事もある。しかし、与えられた環境で自分のベストパフォーマンスを追求すれば(一所懸命)、危機が好機となり、デメリットと思われたこともメリットに変えることができる(塞翁が馬)と思っている。

(小川 修)